

中区では、外国人住民と日本人住民が共により良く暮らすために、行政情報や暮らしのルール、社会の制度など生活に役立つ情報を多言語広報紙として中国語と英語でお伝えしています。



悩んだときの相談窓口

中区には、さまざまな分野の相談ができる場所があることを知っていますか？

区役所で相談できること

中区役所では各種相談を無料で受け付けています。下記はその一例です。一人で抱え込まず、気軽に話してください。

※事前に電話で確認しましょう。※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更または中止となることがあります。※できるだけ、日本語が話せる人と一緒に相談してください。

子育て・教育



- **子ども・家庭支援相談**
子育て、学校生活等における悩み、不安など
こども家庭支援課 TEL: 045-224-8345
- **授乳・育児相談**
母乳不足、赤ちゃんの体重が気になるなど
こども家庭支援課 TEL: 045-224-8171
- **乳幼児歯科相談**
未就学児の歯科健診、歯みがきなどの相談
こども家庭支援課 TEL: 045-224-8171
- **女性福祉相談**
身近な人からの暴力、家庭生活の破綻など
こども家庭支援課 TEL: 045-224-8171

住まい・暮らし



- **①法律、②行政書士、③公証 相談**
①トラブル解決のアドバイス、
②会社設立・各種許認可、③相続・遺言
区政推進課 TEL: 045-224-8123
※交通事故、宅地建物等の相談は
市役所・市民相談室 TEL: 045-671-2306
- **犬猫の相談**
ペットの飼育等に関すること
生活衛生課 TEL: 045-224-8339
- **ハチ等の駆除方法についての相談**
ハチ・ネズミ・ゴキブリ等の駆除方法など
生活衛生課 TEL: 045-224-8339

福祉



- **高齢者・障害者の相談**
福祉・保健に関すること
高齢・障害支援課 TEL: 045-224-8162
※18歳未満の障害児の相談は
こども家庭支援課 TEL: 045-224-8171
- **生活保護・生活困窮者の自立支援相談**
生活保護・生活困窮の相談など
生活支援課 TEL: 045-224-8241

健康



- **食生活健康相談**
糖尿病、高血圧、脂質異常症などの食事療法、
食生活に関すること
- **健康相談**
生活習慣病に関すること
- **禁煙相談**
禁煙外来の紹介、アドバイス
いずれも福祉保健課 TEL: 045-224-8332

「なか国際交流ラウンジ」では多言語で相談ができます！

多くの場合、電話や窓口での相談は日本語対応です。何か相談したいことがあるときは、まず区役所別館1階にある「なか国際交流ラウンジ」へお声かけください！詳しくはP4参照。



母国語で相談できます

区役所ではありませんが、外国語で相談できる場所もあります。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更または中止となることがあります。各施設に直接問い合わせてください。

① 横浜市多文化共生総合相談センター（横浜市国際交流協会内）

- 生活相談 横浜での暮らしの相談、情報提供
- 電話通訳 区役所などでの電話通訳
- 通訳派遣 区役所などへの通訳ボランティアの派遣及び紹介
- 専門相談 法律、在留資格、教育などの相談
- 証明書の英訳 日本の戸籍や住民票の英訳 など

費用 0円（通訳派遣にはお金がかかる場合もある。証明書の英訳は有料。）

言語 日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語

電話 045-222-1209 ✉t-info@yoke.or.jp

住所 西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜
横浜国際協力センター5階

日時 月～金曜 10:00～17:00（最終受付 16:30）
第2・第4土曜 10:00～13:00（最終受付 12:30）
※日本語、英語、中国語、スペイン語のみ
行政書士相談
毎月第1木曜 13:00～16:00 の中で45分間
教育相談
第2・第4土曜 10:00～12:30

おまけ **よこはま日本語学習支援センター**

同じく横浜市国際交流協会内に新設された、主に団体・機関・支援者のための窓口。新しく日本語教室を立ち上げたい、オンラインミーティングや学習支援の方法について学びたいなどの相談。日本語のみ

電話 045-222-1173 ✉c-nihongo@yoke.or.jp

② NPO 法人 ABC ジャパン「こころのサポート」

悩みや不安から「つらい」と感じたときに受けられる公認心理師によるカウンセリング。対面、オンライン、電話で。最寄り駅は JR 鶴見駅または京急鶴見駅。

費用 3,000 円で5回まで相談できます

言語 ポルトガル語、スペイン語、英語／タガログ語・中国語は通訳を介して

日時 完全予約制

電話 045-550-5015

住所 鶴見区鶴見中央 4-7-15-302

③ かながわ労働センター

賃金や労働条件、社会保険、労働災害、解雇、職場でのハラスメントなどの労働相談。自主的な解決が難しい場合には、職員が雇用者と労働者の間に入り、解決に向けたお手伝いを行う場合もある。

費用 0円

住所 中区寿町 1-4 かながわ労働プラザ2階

言語 日時 電話 ※いずれも 13:00～16:00、予約不要

中国語 : 毎週金曜 045-662-1103

スペイン語: 毎月第2・4水曜 045-662-1166

ベトナム語: 毎月第2・4木曜 045-633-2030

④ 横浜中年金事務所

年金に関する相談。多言語対応は窓口のみ。

費用 0円

言語 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ネパール語

日時 月～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

電話 045-641-7501

住所 中区相生町 2-28



問合せ先の応答は「英語対応」「中国語対応」と書いていないものは、日本語での対応になります。

犬を飼っている人へ

犬の飼い主には飼い犬について、生涯1回の登録と、年1回の狂犬病予防注射の接種及び接種済みの届出を行うことが法律で義務付けられています。



▶ 飼い犬の登録

犬を飼ったら30日以内（子犬の場合は生後90日を過ぎてから30日以内）に登録を行ってください。登録手数料は1頭3,000円です。登録時に交付される「鑑札」は犬の登録を証明するものです。引越しても移転先の自治体での手続きに使うので、なくさないようにしてください。

▶ 狂犬病予防注射

予防注射は動物病院で受けることができます。注射を受けたら、獣医師が発行する「狂犬病予防注射済証明書」を持って区役所へ届出てください。狂犬病予防注射済票交付手数料が1頭につき550円かかります。（鑑札と注射済票の交付ができる動物病院もあります。）

▶ 犬を散歩させる時の注意

- ・犬には必ずリードを着けてください。公園や道路などでリードを外してはいけません。
- ・散歩中にフンをしてしまったら必ず持ち帰り、おしっこは水で流してください。

<中区役所生活衛生課

TEL: 045-224-8339>

児童手当の現況届の提出は6/30まで

毎年、6月1日の状況を確認するために、児童手当受給者の方に現況届をご提出いただいています。現況届の提出がない場合は、6月分以降の手当を受給することができなくなる可能性があります。必ずご提出ください。書類は6月上旬に郵送でお送りします（日本語）。

<中区役所こども家庭支援課

TEL: 045-224-8198>

市営住宅・県営住宅の入居者募集

市営住宅・県営住宅は比較的安い家賃で住める公営住宅です。募集時期に区役所1階総合案内で申込書付きの案内（日本語）を配布します。募集する住宅の内容、応募条件などが載っています。

- ・市営住宅 4月12日（月）～4月23日（金）
TEL: 045-451-7777
- ・県営住宅 5月中旬～6月初旬募集予定
TEL: 045-201-3673

[NPO法人 かながわ外国人すまいサポートセンター]

日本に住む外国人の住まいや生活について、英語や中国語、やさしい日本語など10言語で相談を受けています。

住所：中区常盤町1-7 横浜 YMCA 2階
電話：045-228-1752
受付時間：月～金曜 10:00～17:00

国民健康保険へ加入している人へ

▶ 特定健康診査の受診券を順次送っています
40～74歳の人に生活習慣病を早期発見するための検査を受けられる受診券・問診票を送ります。無料なのでぜひ早めに受診してください。受診できる医療機関のリスト（日本語）も同封しているので、予約は自分で直接、医療機関にしてください。母語の通じる医療機関を知りたいときは、なか国際交流ラウンジ（045-210-0667）へご相談ください。

▶ 2021年度国民健康保険料額決定通知書を6月中旬に送ります

1年間分の保険料（4月～翌3月）を計算した保険料額決定通知書を送ります。年10回に分けた納付書が6・7・10・翌1月に送付されるので納期限までに納めてください。支払いは口座振替が便利です。

<中区役所保険年金課

TEL: 045-224-8315>

読者の声

～最近お伺いした「声」をご紹介します～

来日した時は、日本語が全く話せませんでした。会話の中でひとつひとつ覚えていきました。

母国料理のお店をやっています。新型コロナが落ち着いたら、新しいメニューに挑戦したいと思っています。

国際サービス員 区役所 2階 23 窓口
(中国語)8:45～15:45 (英語)10:00～17:00

区役所業務の案内、窓口での通訳、諸証明を取るときの申請書の記載サポートなどを行います。日本語での手続きが不安な方は、声をかけてください。

これがわからない!

Q&A



仕事が無くなり困っています! 「ハローワーク」でどんな相談ができますか?

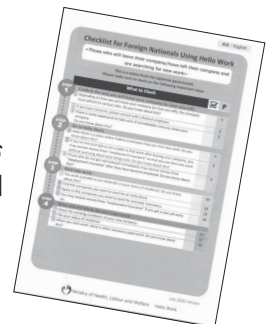
⇒ハローワーク（公共職業安定所）では、仕事を見つけるための色々な手伝いや雇用保険の相談を受けています。「外国人雇用サービスコーナー」では、仕事の相談を受けるときに通訳が付いてサポートしています。

▶ 会社を辞めて新しい仕事を探さなくてはなりません。何をすれば良いのかわかりません。

ハローワークでは、外国人利用者向けに多言語でチェックリストを用意しています。会社を辞めるときに確認しておくこと、ハローワークでできること、新しい仕事の探し方、仕事が決まった後に行う手続きのことなどをわかりやすく説明しています。

▶ 仕事が無くなってしまい、お金のことが心配です

失業中の生活のことを心配しないで次の仕事を探せるように、雇用保険に加入している人には失業等給付を支給しています。手続きは、勤めていた会社から離職票をもらい、ハローワークで行います。離職理由によって給付の内容が異なるので、離職理由等の記載内容を確認しておきましょう。会社から離職票がもらえない場合なども、ハローワークに相談できます。



【ハローワーク横浜（横浜公共職業安定所）】

住所：中区山下町 209
電話：045-663-8609
相談時間：9:00～12:00、13:00～16:00
対応言語：英語／月・木曜、
中国語／火・金曜、
ポルトガル語・スペイン語／水曜



動く実物大ガンダム 山下ふ頭に現る!

ちょっと出かけて
みませんか

ロボットアニメ「機動戦士ガンダム」が日本で放送開始されてから約40年、海外でも人気が高いので、知っている人も多いのではないのでしょうか。

その実物大の巨大なガンダムが、期間限定でオープンした「GUNDAM FACTORY YOKOHAMA」に現れました。高さはなんと18メートル、さらに驚くことにそのガンダムは動きます。

ガンダムを知っている人も知らない人も、その大きさに圧倒され、その技術力に驚かされるはずですよ。



© 創通・サンライズ



「GUNDAM-DOCK TOWER」(料金別途)
ガンダムの頭部やボディを間近で見ることができます。



「GUNDAM-LAB」

「ACADEMY」では、どうやってガンダムが動くか、その設計や構造、仕組みを楽しみながら学ぶことができます。また、操縦席から見える景色がモニターに映り、ガンダムのコクピットにいるような体験もできます。

【期間】2022年3月31日(木)まで(予定)
【場所】山下ふ頭(中区山下町279番25)
【料金】大人(13歳以上).....1,650円
小人(7歳以上12歳以下)....1,100円
GUNDAM-DOCK
TOWERでの特別観覧.....3,300円

※入場、タワーともに6歳以下は大人1人につき3人まで無料

※施設の最新の営業時間やチケット購入方法等は公式サイトをご覧ください



夜のライトアップされたガンダムも、また違った表情になりお勧めです。

© 創通・サンライズ

中区に暮らす外国人が発見
日本の暮らしと文化

なか国際交流ラウンジでの色々な相談

中区役所別館にある「なか国際交流ラウンジ」では、日本での生活のことなど様々な情報を外国人に提供しています。また、こうした支援をしながら、日本人と外国人との仲を深めるために、色々な交流事業も行っています。

なか国際交流ラウンジに寄せられる相談は様々で、最近では「子どもを日本に呼んで、一緒に暮らしたいです。どこの小学校に入学するのでしょうか?」「うちの子どもの年齢だと、日本では何年生ですか?入学手続きの仕方を教えてください。」「来日したばかりで日本語教室を探しているのですが、日本語教室の情報がほしいです。」「病院へ行きたいのですが、日本語が話せないのですが、どうすればいいですか?」「仕事を探したいのですが、どこで探せばいいですか?」「粗大ゴミの回収について教えてください。」「新型コロナウイルスの影響で休業したのですが、補助金の申請方法を教えてください。」など、教育・医療・仕事・福祉など生活のあらゆる面が含まれています。

相談には、英語・中国語が話せるスタッフが、毎日、面談や電話等で丁寧に対応し、地域に暮らす外国人が、日本でもっとスムーズに暮らせるようにお手伝いをしています。私たち

が提供した情報で、相談に訪れた人の悩みが解決し、満足して帰っていただけた時は、いつも本当に嬉しく思います。

※現在、来館での相談は、事前に電話やメールでの予約をお願いしています。

※入国後14日間の自主待機期間中の人からの相談は、電話やメールで受け付けることができます。

(なか国際交流ラウンジ中国語スタッフ)



【なか国際交流ラウンジ】

住所：中区日本大通35 TEL: 045-210-0667

E-mail: nakalounge@yoke.or.jp



日本語教室の生徒を募集しています!

■日時：5/18～10/12の毎週火・木曜(30回・夏休みあり)
10:30～12:00

■費用：6,000円(30回)

■対象：日本語初級者。原則として中区在住・在勤の16歳以上の人

知ってほしい!
日本の文化



季節の行事や、衣・食・住に関する日本の文化などを紹介します

“ランドセル”

小学生がお揃いのカバン「ランドセル」を背負って登下校している姿は、日本ではお馴染みの風景です。

ランドセルは、もともと江戸時代の軍人が使っていた「背囊」が、子ども達の通学カバンとして採用されるようになったといわれており、オランダ語の背囊「ランセル」がなまって「ランドセル」になったそうです。背負ったままでも動きやすく、丈夫にできているので、元気な小学生が持つのに最適です。

最近では、欧米などで、若い人のおしゃれなバッグとしても使われているようですが、日本でも4月に小さい1年生がピカピカのランドセルを背負って元気に歩いているのを目にすると、新しい生活が始まる季節になったなと感じたりします。



<多言語広報紙配布先を募集しています> 外国人の集まるお店や病院、機関など、ご希望があればお届けします。

次号は7月1日発行です